



内視鏡看護勉強会便り

NO:39

平成23年9月18日

発行:岡山県内視鏡看護勉強会

9月の勉強会

❖ 9月18日(日) 10時～12時

会場: 赤十字病院 センター棟4階研修室

❖ 「感染対策セミナー」 第2弾

～内視鏡に必要な感染管理を学ぼう～

❖ 講師: 土井英史先生



先生の
ホームページより

皆様こんにちは。ヘルスケアリソース研究所所長の土井英史でございます。1998年にヘルスケアリソース研究所を設立して既に幾年もの年月が経過しました。当初設立した動機は、あまりにも欧米の感染管理の実践との違いにカルチャーショックを受け、これでは患者様のみならず医療従事者も含めた安全性に問題があると感じたことと、医療背景・資源に違いがあるにせよコストの適正な使い方がなされていてと感じ、色々な圧力に左右されない自由な行動及び発言をして感染管理のボトムアップをしなければならぬと思ったことがはじまりです。

昨年の様子 : 楽しくかつ解りやすい有意義なセミナーでした!



<7月の勉強会>

「CF 用手圧迫法」

講師: 津山中央病院 内科 布上朋和先生

参加施設: 18施設

参加人数: 57人



講師 センター長 布上先生
講義 平良先生



実技指導



用手圧迫法の実技



コロナビを使って

↓

コロナビの説明



<8月の勉強会>

「機器講習会」

講師: オリンパスメディカルシステム様

参加施設: 22施設

参加人数: 36人



特殊スコープでチャンネル内を見て⇒納得する参加者



実際、この手に触れて ⇒ 「このくらいの強さで！」



勉強会終了後も 熱心に質問をする参加者と小野澤様





【相談内容】

前方送水(服送水)のあるスコープの管路詰まりの故障が発生した。
使用した時にはこの管路も洗浄しているのに何故詰まったかを知りたい

【回答】

詳しくお話を伺ったところ、このご施設では、前方送水機能を使用しない(OFPなどに接続しない)で検査に使う場合があるとの事でした。その場合(検査でOFPを使用しない場合)はベットサイドでこの管路に水を通していないというお話でしたのでOFPを使用しない場合でも、体液の逆流などにより管路内が汚れる可能性がありますので、汚れが固まる前に洗浄を行ってくださいとお願いいたしました。

(オリンパス 小野澤様)

【相談内容】

CFの介助でDrの言っている事が???だったので今日、やっと理解が出来ました。デモ機のレンタルをお願いしたいくらいです。

【解答】

ご質問いただきました件、おそらく、大腸内視鏡形状検出装置(通称「コロナビ」)のことかと存じます。

デモのご依頼でしたら、出入りの業者様、もしくはオリンパス担当者にご希望の使用日時・期間をお申し付けいただきましたら、お貸し出しすることができます。

今回の件でしたら、ご施設名をお教えいただきましたら、こちらで手配させていただきます。

(オリンパス 町田様)

お知らせコーナー



- ◆ 第13回岡山県内視鏡技師研究会
- ◆ 平成24年2月25日(土) 14:00~17:00
- ◆ ぐらしき健康福祉プラザ5Fプラザホール



※演題募集……締切日 12月20日
<多くの施設からの参加をお願いします。>

第66・67回

日本消化器内視鏡技師学会

内視鏡検査室でのプロセス
—内視鏡技師の真髄を求めて—



- ◆ 会期:平成23年10月21日(金) 12:45~19:40
- 10月22日(土) 9:30~16:30

- ◆ 会場:熊本県立劇場
- ◆ 会場整理日 5000円
- ※事前申込は不要です。当日参加OK

※「第3回事例検討会」 内視鏡看護委員会企画

- * 事例を通して、内視鏡看護を考える。
- * 全国の内視鏡看護師と情報交換をしましょう!
- * 10月22日(土) 10:30~11:45

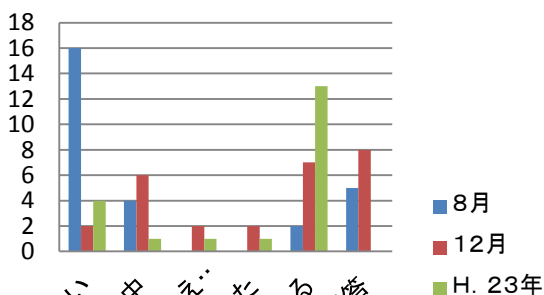
11月 勉強会→「施設見学」
岡山医療センター に決定しました。



11月1日
新病棟オープン予定



洗浄履歴管理実施表



- ① 取り組めていない
- ② 取り組む事を検討中
- ③ 具体的に方法を考え...
- ④ 具体的に方法を考えた
- ⑤ 実際に記録をしている
- ⑥ 無回答



今年8月に、洗浄履歴管理の調査に御協力をして頂きまして、有り難うございます。

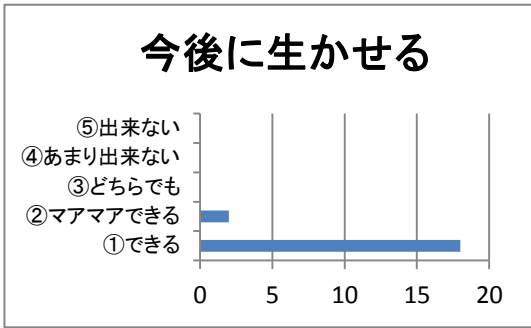
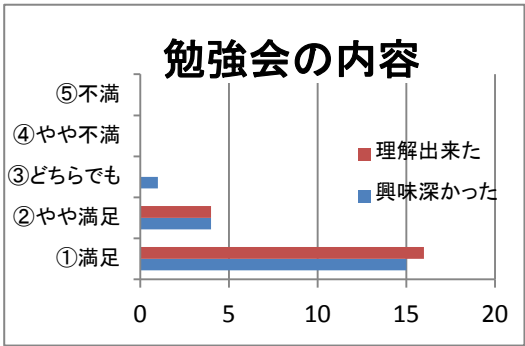
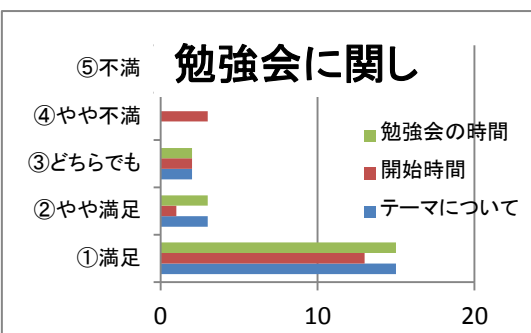
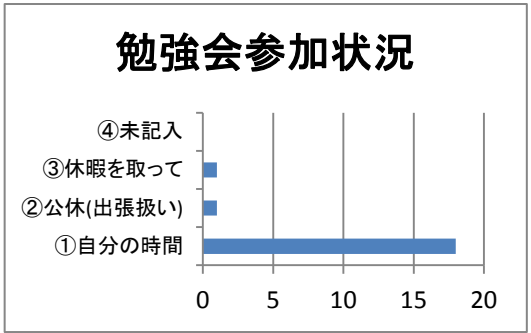
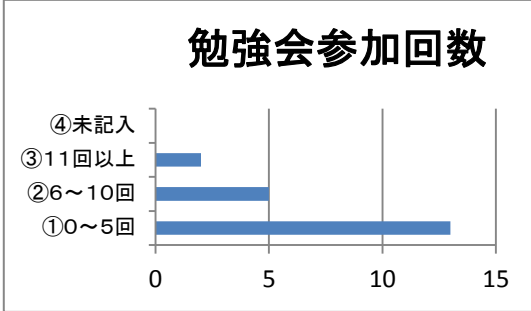
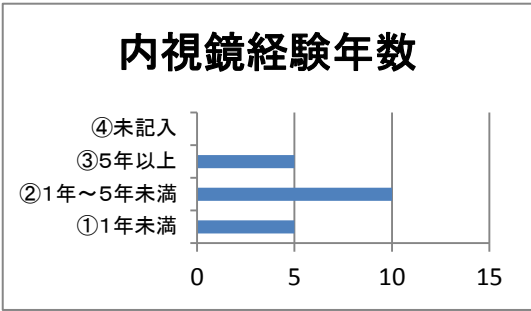
- 青の棒グラフ...平成18年 8月調査
- 赤の棒グラフ...平成18年 12月調査
- 緑の棒グラフ...平成23年 8月調査

「消化器内視鏡・洗浄消毒に関わる
収集データの標準化勧告」が
日本消化器内視鏡技師学会会報 No. 46
に掲載されています。

勉強会アンケート結果(岡山労災病院)

参加人数 36人(回収率 56%)
参加施設 22施設

テーマ:機器講習会
開催日:H. 23年8月20日
会場:岡山労災病院



【勉強会に対する意見・感想】

- * とても、勉強になりました。解りやすかったです。
- * 時頃の手技を振り返る事が出来、他スタッフに伝達していきたいと思ひます。
- * 鉗子チャンネルの中の実際を觀察出来たりと、貴重な体験ができました。
準備等色々大変だったと思ひます。オリンパスの方々、有り難うございました。
- * 實際目で見る事で、今後どの様に注意すればよいか分りました。
- * 技師学会では分りにくいスライドもありますが、今回は、本当に基礎的な学習をさせて頂き、便慮になりました。VIDEOでのピンホールの原因、良くわかりました。有り難うございました。
- * 實際に、カメラの中を見る事ができ、大変わかりやすかった。
- * とてもよくわかりました。今まで、わからないまま、使用していたので、少し不安が解消されました。
- * 實際に 画面で見る事により、イメージができてとてもよかったです。
- * 初めて聞く内容もあり、興味深かった。
- * 機器講習は2回目ですが、前は自身の経験が浅かったので、よく理解出来なかったが、今回は故障についてで、興味深かった。
機器のメンテナンスの大切さを学んだ。
- * ・グラスファイバーを触って、とても柔らかく細かいのに驚いた。
・特殊なカメラでチューブ内の傷を見れてよかった。これからは、鉗子を丁寧に抜こうと思ふ。
・いつも行っていない事が、今日の講義を聞いて、気にしながら行えるようになると思ふ。

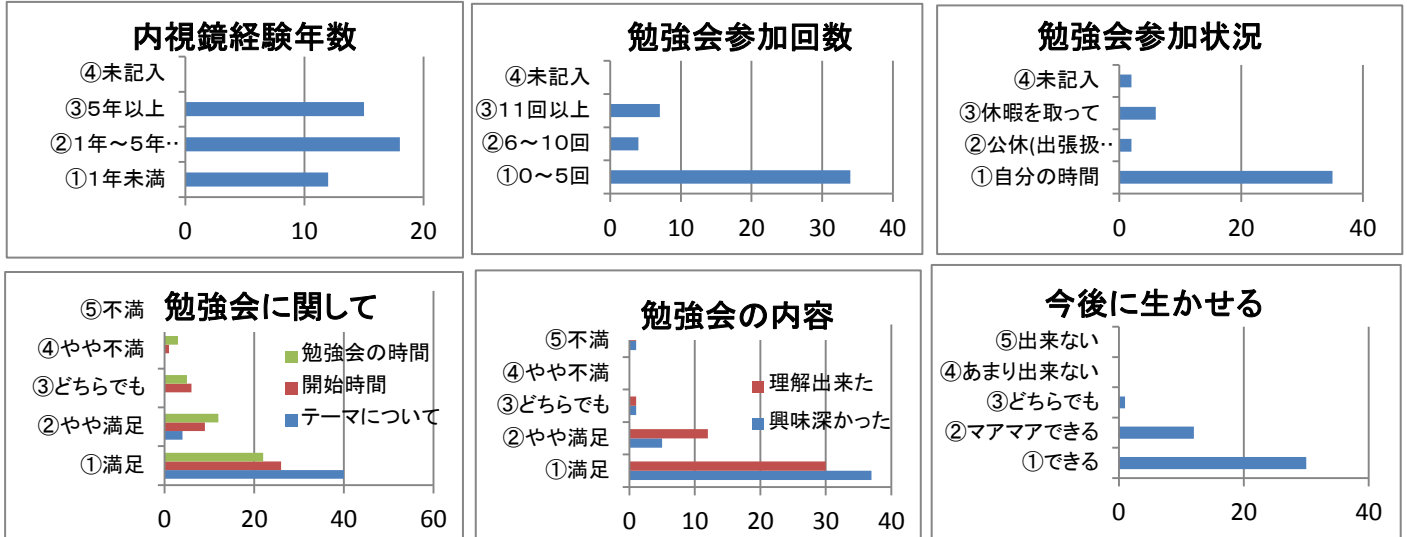
【勉強会に今後望む事】

- * 勉強会の開催時間が遅いと終了時間が遅くなるので、県北の方にはなかなか参加できにくい。
- * 高周波機器の設定、ポリペク・ESDの介助なそについても学習していきたいと思ひます。
- * できるだけ、勉強会に参加させて頂き、職場で伝達、向上したいと思ひました。
- * 高周波の勉強会をして欲しい。

勉強会アンケート結果(津山中央病院)

参加人数 57名(回収率 79%)
参加施設 18施設

テーマ:CF用手圧迫法
開催日:H. 23年7月16日
会場:津山中央病院



【勉強会に対する意見・感想】

- * 経年数も少なく、技術面も乏しい為 圧迫する事でNsの役割が十分出来た。
- * Drと息を合わせて検査を進める難しさ、必要である事を考えさせられた。
- * 先生の講義は分かりやすく楽しかったです。沢山質問ができ、色々な知識が得られて良かったです。
- * 患者さんの痛みが少ないように、今後 医師と協力して大腸の検査の介助をしたいです。
- * 先生の講義がもう少し聞きたかったです。
- * 今後、また用手圧迫の講義があれば、倉敷でもお願いしたいです。
- * 普段、用手圧迫Drに言われても、理由が分からなくて言われる個所だけを押していましたが、今回の勉強会で、何故必要なのか、少し理解出来ました。
- * 質問を聞く事で理解を深めることができた。先生に分かりやすく説明してもらったので、わかりやすかったです。
- * 大変勉強になりました。
- * 元々難しく理解できないまま圧迫していたので、勉強になった。まだまだ難しく、実際実行出来る自信はあまりない……。今までよりは理解出来たと思う。
- * 圧迫するタイミング・場所などがイメージできた。
- * テーマに大変興味があった為、勉強になりました。
- * 用手圧迫の目的が分かり、実際デモを見て、たわむ感じが良く分かりました。
- * CF中の用手圧迫は検査がスムーズに行えること、患者の痛みが最小限で行える事がポイントになって来るので、今後の介助に勉強になりました。
- * CFの介助でDrの言っている事が???だったので今日、やっと理解が出来ました。デモ機のレンタルをお願いしたいくらいです。
- * とても興味深い内容で勉強になりました。
- * 雰囲気がいので参加しやすいです。
- * 模型を使う事で解剖が立体的になり、とても分かりやすかったです。
- * Drにより、やり方に差があるのですが、(津山中央病院)布上Drのやり方のみでなく、他院での圧迫方法なども聞きたかった。
- * 実際のDrより話が聞けたので、良かったと思います。
- * 圧迫は術者が原因！という言葉に力を入れる方向などをイメージして、介助してスムーズなCF介助が出来る様にしたいです、
- * コロナがあったので、よくわかったが、コロナモデルがビデオで画面に写す事が出来たら、よく見えてよかったですとおもいます。
- * 初めて参加させて頂きました。色々な知識を得ることができよかったです。また、連絡を頂き会したいと思います。
- * 今一番興味のあるテーマだったので、とても勉強になりました。いつも見えてないお腹の中を見る事ができ、イメージしやすくなりました。
- * 今回の勉強会は、すぐに役立つと思います。有り難うございました。
- * 用手圧迫介助時のpointを理解し、実践に生かせる内容でした。模型を見て、実際どこを圧迫したら、効果的なのかが良く理解出来ました。
- * とても細かく説明をした頂き、よくわかりました。
- * 細かい所まで話を下さって大変理解がふかまりました。ありがとうございました。検査中のDrとのコミュニケーションが、難しく圧迫介助ができないNsがいます。今日の勉強会を伝えていきます。ぜひ今後もお願いします。

【勉強会に今後望む事】

- * 感染について。
- * 技師試験について教えてもらいたい。
- * ERCP介助とデバイスの使い方。
- * 病院機能評価で(V. 6)で、内視鏡センターのポイント。checkすべき事。
- * ESDについて。
- * 内視鏡検査(上部)を受ける患者さんの不安の軽減について深く学びたい。(タッチング・音楽・コミュニケーション)の他で何か新しい看護があれば教えてほしい。
- * 津山(県北)でも回数を増やしてもらえると参加しやすいです。
- * これからも今回の様な勉強会があると嬉しいです。
- * 内視鏡の看護記録についての勉強会を開いて欲しい。
- * ERCP介助時のポイントについて。
- * 組織検査について。

